

次世代 I T を活用した未来型教育研究開発事業における事業計画書

羽島郡川島町立 川島中学校

	研 究 内 容
1 年 次	<p>教育用コンテンツを有効に活用して、情報活用の実践力を高める指導の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域素材や学習資料等の教育用コンテンツのデータベース化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の中で収集した情報を、各種機器を用いてデジタル化し、川島町及び中学校における学習素材を整理・分類・規格の統一等をし、データベース化を図る。(地域素材の開発・個別学習用コンテンツの開発) (2) 情報収集・分析・発信能力を高める教育用コンテンツの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科や総合的な学習の時間等の中で、教育用コンテンツから情報収集することによって課題解決のための意欲を高める授業を創造する。 ・ 教育用コンテンツを活用して個別学習を実施し、基礎学力の定着を図る。 (3) 双方向ネットワークを活用した授業及び研究の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットや電子メールを活用した情報収集や情報発信の在り方についての基礎・基本を確立する。 ・ 小中一貫した研究目標やカリキュラムの作成を検討する。
2 年 次	<p>教育用コンテンツを有効に活用して、情報活用の実践力を高める指導の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域素材や学習資料等の教育用コンテンツのデータベース化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報の蓄積を図ると同時に、データベースのデジタル素材の改善・加工等の作業を通して、活用しやすい教育用コンテンツの在り方を検討する。 (2) 情報収集・分析・発信能力を高める教育用コンテンツの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科や総合的な学習の時間等の中で、収集した情報を基に、選択・予測・分析・判断することによって、課題に対する考えを深める授業を創造する。 ・ 教育用コンテンツを活用して個別学習を実施し、基礎学力の定着を図る。 (3) 双方向ネットワークを活用した授業及び研究の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ T V 会議システムを活用して、積極的に情報収集・分析・発信する授業の在り方を究明する。 ・ 小中における研究推進に関する相互交流を活発化し、一貫した研究体制やカリキュラムを作成する。
3 年 次	<p>教育用コンテンツを有効に活用して、情報活用の実践力を高める指導の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域素材や学習資料等の教育用コンテンツのデータベース化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報の蓄積を図ると同時に、個に応じたデジタル素材の在り方について検討する。 (2) 情報収集・分析・発信能力を高める教育用コンテンツの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科や総合的な学習の時間等の中で、収集・分析した情報を基に、積極的に発信することによってコミュニケーション能力を高める授業を創造する。 ・ 教育用コンテンツを活用して個別学習を実施し、基礎学力の定着を図る。 (3) 双方向ネットワークを活用した授業及び研究の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク環境を活用し、遠隔共同学習を核とした教育課程の在り方について研究する。 ・ 小中一貫した情報教育カリキュラムを確立し、運営面での機器・ネットワーク環境活用を検討する。

できる限り、詳しく記述願います。